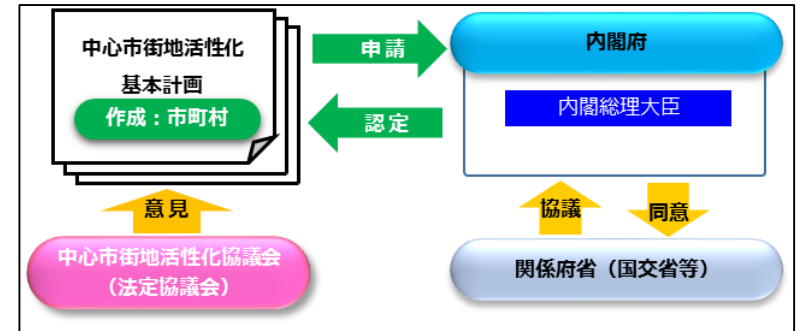


# 中心市街地活性化基本計画の実施状況及び計画変更について

## 酒田市の中心市街地活性化基本計画

- 酒田市中心市街地活性化基本計画（W.A.L.Kさかた）平成12年度～平成20年度
- 酒田市中心市街地活性化基本計画（内閣府認定 第一期）平成21年度～平成26年度（5年間+1年延長）
- 酒田市中心市街地活性化基本計画（内閣府認定 第二期）平成27年度～令和元年度



## 中心市街地活性化基本計画（第二期）の取組状況と期間延長

二期計画は現在56事業のうち、21事業が完了、7事業が令和4年度内に完了を見込むほか、25事業が継続中、未実施事業は3事業となっている。このうち、酒田中町二丁目地区第一種市街地再開発事業（新産業会館整備）では、基本計画の認定と連携した支援措置（社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業））を活用し、令和元年度内の完成を目指していたが、事業内容の見直しにより遅延しており、令和2年度末の完成を予定している。現在の計画期間は令和元年度までであり、令和2年度も引続き支援を受けるため計画期間の1年延長を行うもの。

平成27年度～令和元年度 ⇒ 平成27年度～令和2年度

## 中心市街地活性化基本計画（第二期）の基本方針及び目標指標の現状

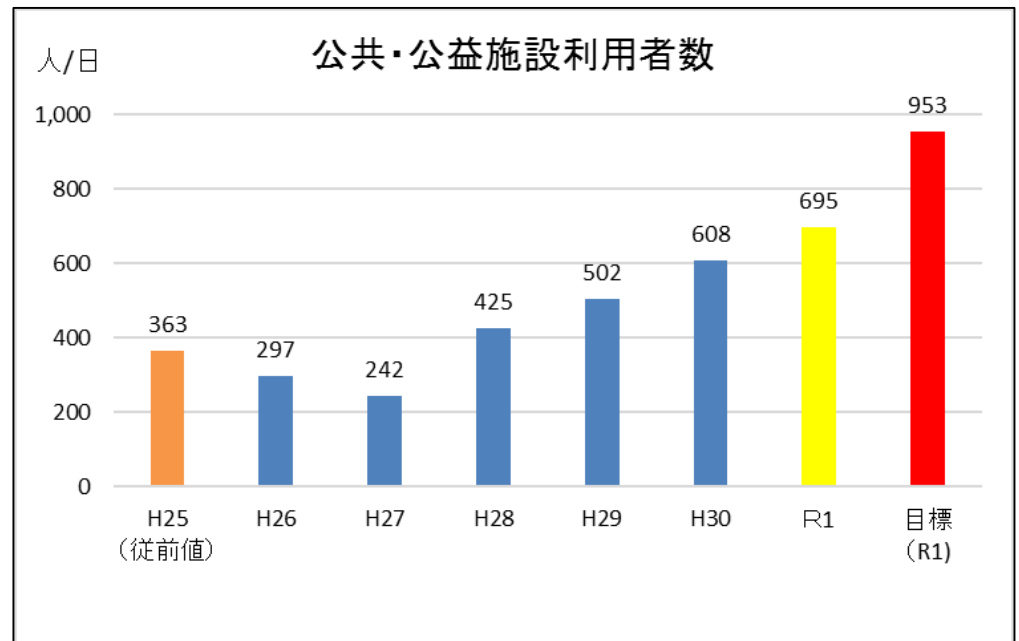
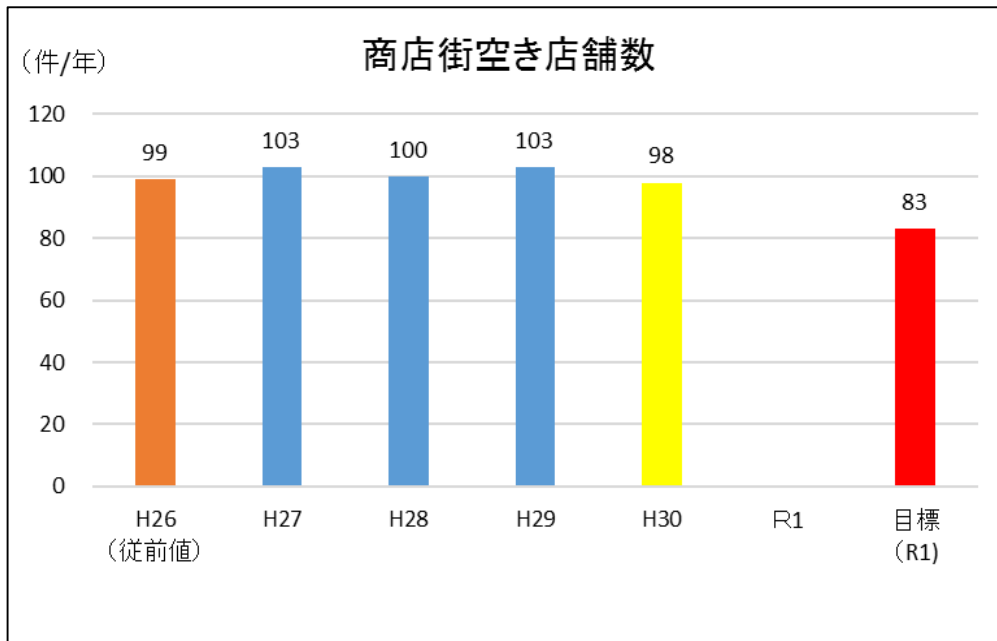
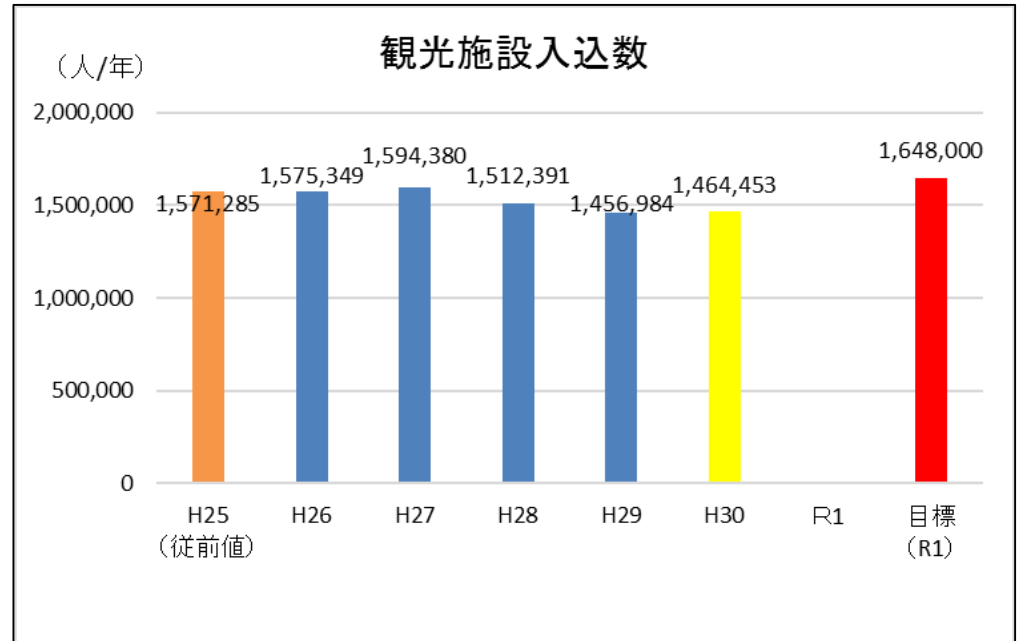
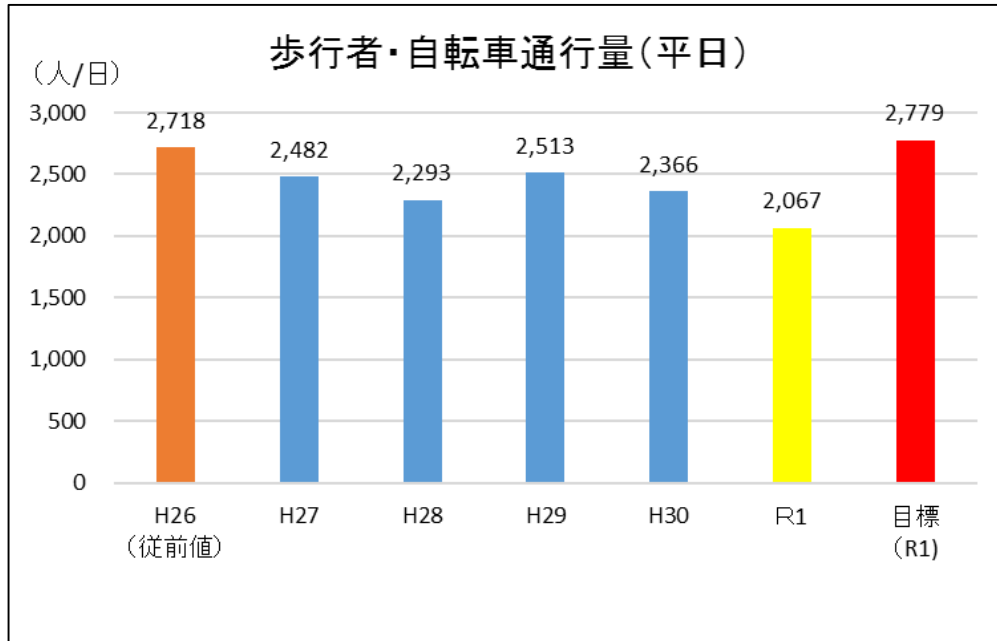
【目指す中心市街地の都市像】 湊まちルネッサンス（再興）-湊のにぎわいと交流のあるまちづくり-

基本方針	目標	目標指標	基準値	目標値	最新値*	備考
にぎわいあふれる商業のまち	中心商店街の活性化	歩行者・自転車通行量（平日）	2,718人 (H26)	2,779人 (R1)	2,067人 C (R1)	最新値は、基準値と比較して24.0%（651人）悪化。調査地点3箇所（旧ジャスコ前、ふとんの池田前、中町モール）全てで悪化している。特にふとんの池田前が悪化し、駅前と中町間の結びつきが弱い。
		商店街空き店舗数	99件 (H26)	83件 (R1)	98件 B (H30)	最新値は、基準値と比較して1件改善し、前年度比では5件の改善がみられたものの、平成29年度の調査では空き店舗を貸す意思のない所有者が約30名いることが判明する等、目標達成は厳しい。
訪ねて楽しい観光のまち	街なか観光の推進	観光施設入込数	1,571,285人 (H25)	1,648,000人 (R1)	1,464,453人 C (H30)	最新値は、基準値と比較して6.8%（106,832人）悪化。基準値及び前年度値を上回る施設は15施設中4施設に留まっており、目標達成は厳しい。
市民が集う交流のまち	街なか交流人口の増進	公共・公益施設利用者数（平日）	363人 (H25)	953人 (R1)	695人 B (R1)	基準値と比較して91.5%（332人）改善したが、「さかた街なかキャンパス」が平成30年度末で閉館する等、目標達成は厳しい。
		居住人口（参考指標）	2,651人 (H26)	2,651人 (R1)	2,447人 C (R1)	最新値は、基準値と比較して7.7%（204人）悪化。特に社会増減を上回って自然減が推移している。

「最新値\*」：基準値からの改善状況（A目標達成、B基準値達成、C基準値未達成）

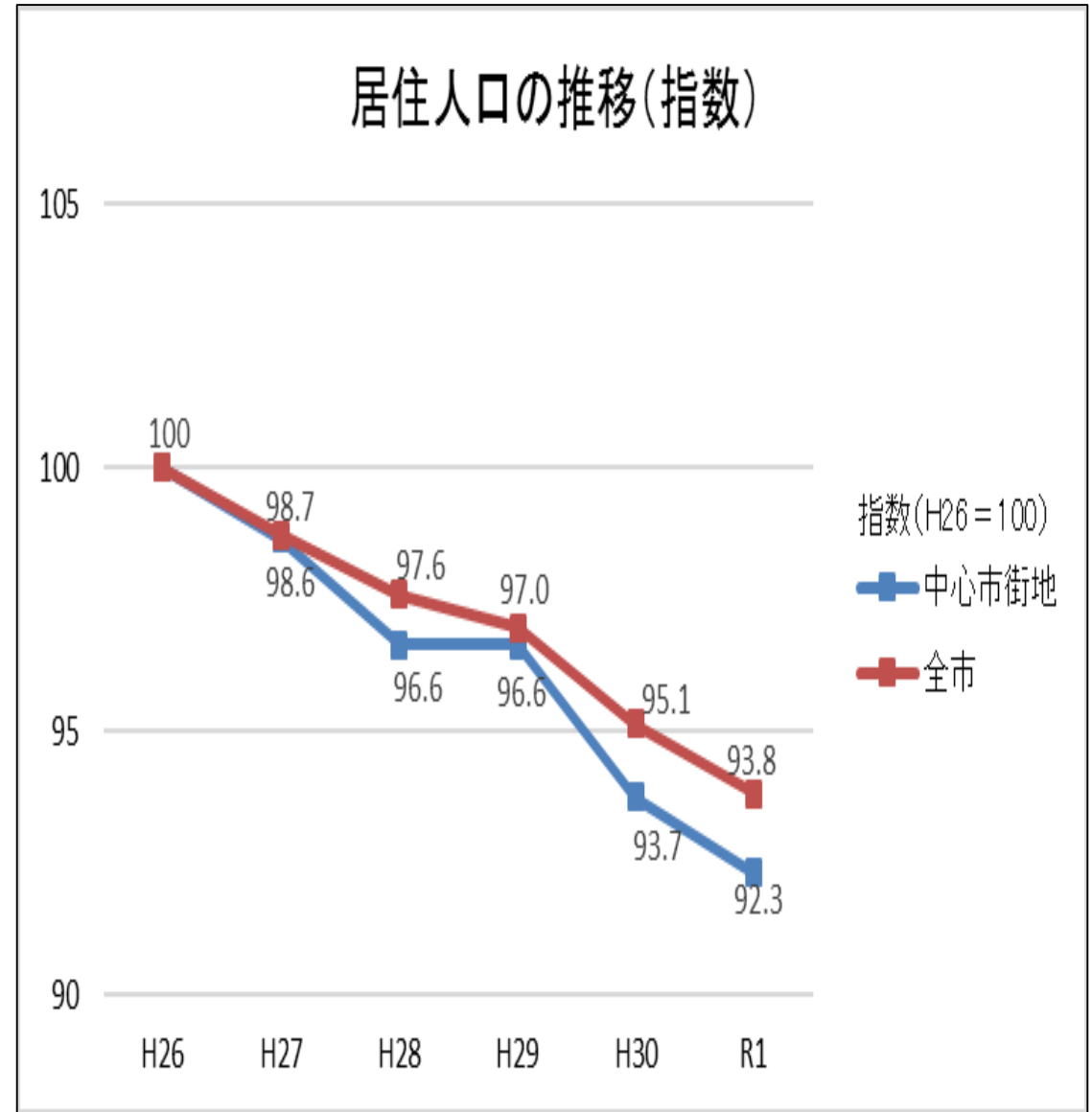
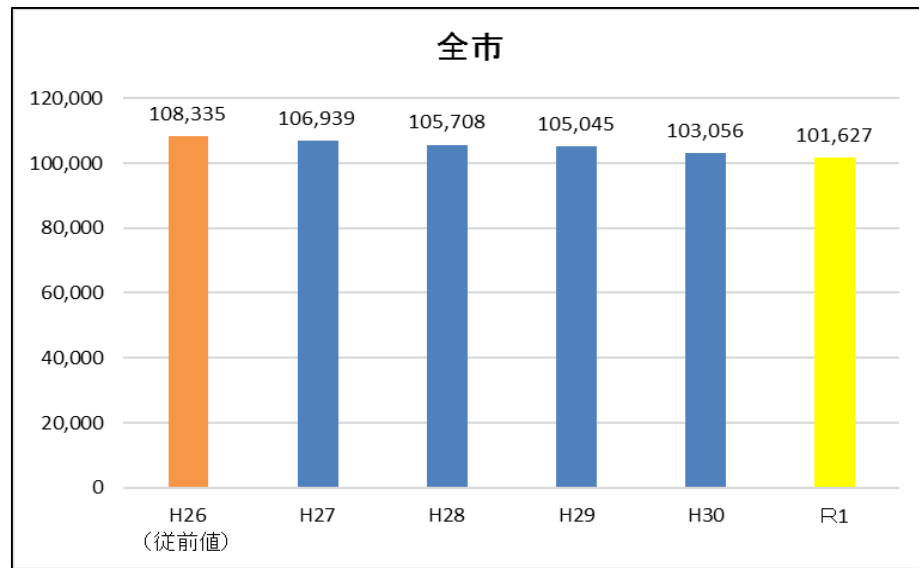
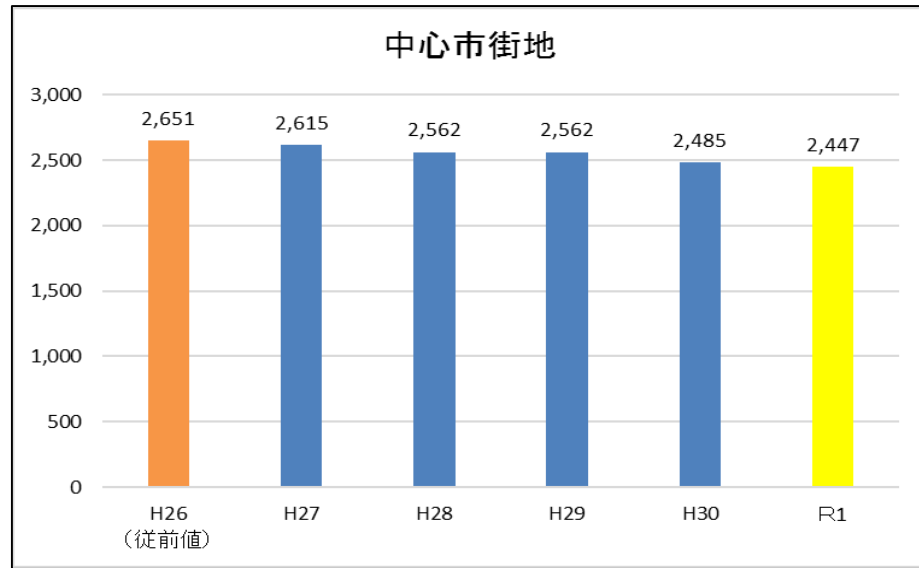
# 中心市街地活性化基本計画（第二期）の実施状況

## 目標指標の推移



# 中心市街地活性化基本計画（第二期）の実施状況

## 参考指標（居住人口）の推移



# 今後の中心市街地活性化の方向性について

## 中心市街地活性化の考え方

### 【現状】

- ・ 目標指標の達成状況からも、中心市街地活性化は未だ不十分  
(歩行者・自転車通行量、観光施設入込数、居住人口については基準値を下回る状況)
- ・ 中心市街地におけるハード整備は一定程度終了し、継続中の一部事業についても国交省が推進する立地適正化計画に基づく重点的支援により、完了を見込む
- ・ 一方で、行政主導の事業だけで活性化させるには限界  
(民間事業・公民連携の必要性)

### 【今後】

- ・ 未完了事業の着実な推進を図るとともに、民間主導による取組が必要不可欠
- ・ 今後も人口減少が進む中で、都市機能や居住機能が集積し、住みやすい・住み続けられるまちにするための施策が必要

二期11年に渡り中心市街地活性化に取り組む中で、まちなかには多様な拠点施設が整備される等、中心市街地活性化の役割を果たしてきた。今後新たな計画を策定するには、構成事業が不足していることに加え、国、特に国土交通省では立地適正化計画に基づく事業への支援に移行する等、活用できる支援が減っている状況にある。

このため第二期計画の終了後は、継続した認定基本計画は策定せず、市総合計画を基本に立地適正化計画等の個別計画による重点的支援を活用しつつ、民間事業者と連携することで、中心市街地の活性化を推進していく。

### 【基本理念】酒田市総合計画（2018～2027）

#### II 地域経済が活性化し、「働きたい」がかなう酒田

##### 2-1 地域経済を牽引する商工業が元気なまち

【中心市街地の活性化、新たな産業やビジネスの創出】

商店街等と連携しながら中心市街地に人が集まる空間や仕組みをつくり、来街者の増加に取り組む。

具体的に

#### 【公民連携によるまちづくり】

- ・ 公共空間を民間事業者から活用してもらい、事業者が収益をまちづくりに再投資する等、地域で経済が循環する仕組み作りを構築  
→都市経営を重視したまちづくりを目指し、補助金に頼らない民間事業の実施

(主な事業)

- ・ 山居倉庫周辺整備事業
- ・ 中町モール等の利活用
- ・ 旧割烹小幡改修事業

(主な支援制度)

- ・ 地方創生推進交付金

#### VI 都市機能が強化され、賑わう酒田

##### 6-1 ひと・もの・情報が集い、魅力とにぎわいを創出するまち

【中心市街地における都市機能の再生】

中心市街地において、民間、商業・観光振興施策等と連携し、相乗効果を狙った都市機能の再生・更新を図りエリア内の価値と高めて投資を呼び込み、魅力と賑わいを創出するまちづくりを目指す。

具体的に

#### 【立地適正化計画による居住誘導】

- ・ 立地適正化計画に基づき、都市機能や居住環境の向上に資する公共施設誘導・整備、防災力強化等の取組に対して国が総合的・集中的に支援

→中心市街地活性化基本計画に代わる重点的支援を活用

(主な事業)

- ・ 酒田駅前地区第一種市街地再開発事業
- ・ 酒田中町二丁目地区第一種市街地再開発事業

(主な支援制度)

- ・ 社会資本整備総合交付金

# 中心市街地活性化基本計画（第二期）の変更内容

## 新規追加：3事業、事業内容の変更：28事業

No.	記載内容を変更する事業名	事業内容	実施時期	実施主体	支援措置	支援措置実施期間	変更内容
1	酒田中町二丁目地区第一種市街地再開発事業	新産業会館の整備に関する市街地再開発事業	H28～R3	個人施行者	社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等）	(H28～ <del>R3</del> ) H28～ <del>R2</del>	—
					中心市街地活性化特別対策事業	(H30～ <del>H31</del> ) H30～	支援措置期間の変更
2	産業会館多目的ホール・情報センター（仮称）整備事業	新産業会館に情報センター、多目的ホールを整備	H31～R2	個人施行者	社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業（酒田市中心市街地中町地区（第2期）））	(H31 ) H31～ <del>R2</del>	支援措置期間の変更
3	山居倉庫周辺整備事業	山居倉庫、商業高校跡地及び消防本署跡地の一体的整備	(H27～ <del>H31</del> ) H27～	酒田市	中心市街地活性化ソフト事業	R2	事業期間の延長 支援措置の追加
4	豊里十里塚線街路事業	都市計画道路豊里十里塚線の拡幅（L=710m、W=33.0m）	H9～R2	山形県	社会資本整備総合交付金（道路事業（街路）） 防災・安全交付金（道路事業（街路））	H25～R2	支援措置名称の修正
5	情報板整備事業	駅周辺エリアへのデジタルサイネージ、情報案内板の整備	R2～R4	酒田市	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（湊酒田中心市街地地区（第3期）））	R2～R4	新規追加
6	魅力ある図書館づくり事業	観光情報等の発信、紹介コンテンツの作成	R2～R4	酒田市	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（湊酒田中心市街地地区（第3期））のうち効果促進事業）	R2～R4	新規追加
7	酒田駅周辺整備事業	駅周辺に求められる機能の整備	(H28～ <del>H31</del> ) H28～ <del>R4</del>	酒田市・ 民間事業者	—	—	事業期間の延長
8	日和山周辺地区環境整備事業	道路の美装化改修	(H29～ <del>H31</del> ) H29～	酒田市	—	—	事業期間の変更
9	中町にぎわいプラザ（仮称）整備事業 中町にぎわい健康プラザ整備事業	民間の空きビルを健康増進施設として整備	H27～H28	酒田市	社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業（酒田市中心市街地中町地区））	H27～H28	事業名称の変更
10	酒田コミュニケーションポート（仮称）整備事業	図書館、広場、駐車場、バスベイ等で構成される複合施設を整備	(H28～ <del>H32</del> ) H28～ <del>R4</del>	酒田市	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（湊酒田中心市街地地区（第3期）））	R2～R4	事業期間の延長 支援措置の追加
11	中町庁舎改修事業	市庁舎建設に伴う空き庁舎のリニューアル整備、利活用	(H30～ <del>H31</del> ) H30～	酒田市	—	—	事業期間の変更
12	移住交流推進事業	移住、定住のための総合窓口の設置、住宅取得費や空き家改修費の助成	H27～	酒田市	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金	H27	—
					地方創生推進交付金	(H28～ <del>H30</del> ) H28～ <del>R3</del>	支援措置期間の変更
13	空き家等総合対策事業	利用可能な空き家等の利活用等を含めた総合的対策の検討	H25～	酒田市・ 空き家等ネットワーク協議会	地方創生推進交付金	(H28～ <del>H30</del> ) H28～ <del>R3</del>	支援措置期間の変更
14	空き店舗入居者支援事業	空き店舗を利用した開業者に対する賃借料の助成	(H13～ <del>H31</del> ) H13～ <del>H30</del>	酒田市	中心市街地活性化ソフト事業	(H27～ <del>H31</del> ) H27～ <del>H30</del>	事業期間の変更 支援措置期間の変更
15	空き店舗改装助成事業	空き店舗を活用した開業者に対する改装経費の助成	H18～	酒田市	中心市街地活性化ソフト事業	(H27～ <del>H31</del> ) H27～ <del>R2</del>	支援措置期間の変更

# 中心市街地活性化基本計画（第二期）の変更内容

No.	記載内容を変更する事業名	事業内容	実施時期	実施主体	支援措置	支援措置実施期間	変更内容
16	さかた街なかキャンパス事業	商店街での自主的活動の拠点運営及び各種イベントの助成	H16～	酒田商工会議所・ 酒田市	中心市街地活性化ソフト事業	(H27～H31) H27～R2	事業内容の見直し 支援措置期間の変更
17	中心市街地まちづくり推進センター事業	中心市街地のにぎわいづくりと空き店舗対策に取り組む	H23～	酒田市・ 酒田商工会議所	中心市街地活性化ソフト事業	(H27～H31) H27～R2	事業内容の見直し 支援措置期間の変更
18	商店街イベント助成事業	中心商店街が企画実施する各イベントに対する助成	S59～	酒田市	中心市街地活性化ソフト事業	(H27～H31) H27～R2	支援措置期間の変更
19	花と緑のまちづくり事業	まちづくりへの取り組みの一貫として、市民参画により製作したフラワーバスケットを設置	(H30～H34) H30～	酒田市	中心市街地活性化ソフト事業	(H31 ) H31～R2	事業期間の変更 支援措置期間の変更
20	観光戦略・インバウンド推進事業	インバウンド受入態勢に取り組む企業、団体等への支援	H31～	酒田市	地方創生推進交付金	H31～R3	新規追加
					中心市街地活性化ソフト事業	R2	新規追加
21	食の酒田チャレンジ事業	飲食業を志す人を対象にしたトライアル店舗の実施	(H27～H34) H27～	民間事業者	地域商業自立促進事業	H27	事業期間の変更
22	産業振興まちづくりセンター <del>（仮称）</del> 整備・運営 酒田市産業振興まちづくりセンター整備・運営	企業間の交流を図る拠点の整備・運営	H29～	酒田市	地方創生推進交付金	(H29～H31) H29～R3	事業名称の変更 支援措置期間の変更
23	旧割烹小幡改修事業	日和山公園と一体的な観光拠点施設としての整備	(H28～H31) H28～R3	酒田市	地方創生推進交付金	H31～R3	事業期間の変更 支援措置の追加
24	街なかプロモーション事業	空き店舗を活用したチャレンジショップと地産地消を推進するギャラリーの設置	(H24～ ) H24～H28	酒田市			事業期間の変更
25	みなと市場まつり事業	みなと市場でのイベント事業の実施	(H27～H34) H27～	酒田市			事業期間の変更
26	中通りシャンゼリゼタウン事業	商店街の歩道を活用したオープンカフェの実施	(H27～H34) H27～	酒田市			事業期間の変更
27	商店街空き店舗ツアー事業	空き店舗物件の内見、新規開業を促進するためのツアーを実施	(H28～ ) H28～H29	酒田市			事業期間の変更
28	中町モールイベント事業	中町モールを利用したイベント事業の実施	(H28～H34) H28～	酒田市	地域商業自立促進事業	<del>-(H27)-</del>	事業期間の変更 支援措置の削除
29	<del>酒田駅発観光まちあるき事業</del>	酒田駅からの観光一回遊性の向上に向けた案内板やパンフレット等の整備	H34	酒田市			他事業への統合
30	中心市街地循環バス運行事業	拠点施設や観光施設を巡回するバスを運行	(H27～H34) H27	酒田市			事業期間の変更
31	事業効果調査事業	中心市街地の状況を把握し、実施事業の効果を評価するための調査の実施	( H31 ) R2	酒田市			事業期間の変更

# 中心市街地活性化計画の取組状況

●舞娘坂の美化装 (H22)



●日和山公園環境整備事業



●旧割烹小幡改修事業



●山王くらぶオープン (H20)

●日和坂の美化装 (H25)

●日和山周辺地区環境整備事業

●酒田海鮮市場オープン (H15)



●酒田みなと市場オープン (H21)



拠点エリアをつなぐ事業(回遊性の向上)

- 観光用自転車管理事業
- るんるんバス(乗合バス)運行事業
- デマンドタクシー運行事業
- 大学連携るんるんバス利用支援事業
- 酒田まちあるき推進事業
- 中心市街地循環バス運行事業
- 新バスマップ活用事業

●中町三丁目地区市街地再開発事業竣工 (H18)



●食の酒田チャレンジ事業



●中町にぎわい健康プラザ整備事業



●中町モールイベント事業

●中町モール改修事業

●中町モール大屋根整備事業



日和山・台町エリア

中町エリア

港エリア

山居倉庫周辺エリア

- みなと市場まつり事業
- みなとオアシスまつり事業
- 酒田みなとカヤックツーリング事

●山居倉庫ライトアップ事業



●酒田夢の倶楽部オープン (H16)

●街なかサイン整備事業



- 豊里十里塚線街路事業
- 県施行街路整備負担金事業
- 山居倉庫周辺整備事業

計画掲載 56事業

- 完了事業 (21)
- R2~4完了予定事業 (7)
- 継続事業 (25)
- 未実施事業 (3)

新規追加事業 3事業

- R2~4完了予定事業 (2)
- 継続事業 (1)

参考 9事業

H12~H26に整備した主なハード事業

- 酒田駅前地区第一種市街地再開発事業
- 酒田コミュニケーションポート(仮称)整備事業



- 酒田駅前地区基本計画等策定事業
- 酒田駅発観光まちあるき事業
- 情報板整備事業
- 魅力ある図書館づくり事業
- 酒田駅周辺整備事業

●中町モールにぎわい創出フードコート整備事業

●てとて中町整備事業

●中央公園リニューアル (H25)

- 酒田中町二丁目地区第一種市街地再開発事業
- 産業会館多目的ホール・情報センター(仮称)整備事業



- にぎわい交流施設整備事業(市庁舎併設)
- 市庁舎整備事業



●酒田市民会館「希望ホール」竣工 (H16)

- 酒田市産業振興まちづくりセンター整備・運営
- 中町庁舎改修事業
- 交流ひろば事業
- 中通リシャンゼリゼタウン事業
- 市民会館自主事業
- さかた街なかキャンパス事業
- 街なかプロモーション事業

計画区域共通事業

- 中心市街地まちづくり推進センター事業
- 商店街イベント助成事業
- さかたらしい景観づくり事業
- 移住交流推進事業
- 空き店舗改装助成事業
- 住宅改善支援事業
- 空き家等総合対策事業
- 花と緑のまちづくり事業
- 観光戦略・インバウンド推進事業
- 空き店舗入居者支援事業
- 商店街担い手育成事業
- 創業促進事業
- 商店街空き店舗ツアー事業
- 商店街まちづくり支援事業
- 魅力ある個店誘致支援事業
- 事業効果調査事業